

2023年2月2日

堀場テクノサービスが クラウド帳票サービス「Fleekform」を採用

株式会社 Fleekdrive のクラウド帳票サービス「Fleekform (フリークフォーム)」が、株式会社堀場製作所のグループ企業であり、計測機器、システム機器、医療用機器のメンテナンス及びその部品・試薬の販売を行う株式会社堀場テクノサービス（本社：京都府京都市、以下堀場テクノサービス）に採用されました。

HORIBA

堀場テクノサービスでは、お客様に幅広い HORIBA 製品を安心して利用していただくために、常に最高の製品パフォーマンスを発揮させることをミッションとしています。製品を日々モニタリングし、稼働データを元に適切なタイミングでメンテナンスできる体制を整備していくなかで、膨大な数や形式を有する報告書やトレーサビリティ証明書などの書類を、正確かつスピーディに作成できる仕組みの構築が必要であると考え、検討を続けてきました。

- ・ ServiceMax (Salesforce 上で稼働する ServiceCRM アプリケーション) からダイレクトに年間 200 万ページ規模の帳票出力ができること
- ・ 折れ線グラフや画像差し込みといった複雑な帳票デザインに対応できること
- ・ iPhone や iPad などモバイル機器からも帳票出力が可能であること

などの特長から総合的に考慮した結果、「Fleekform」の導入を決定。緻密なフォーマット設定を経て、2022年11月より全国27拠点で本格稼働を開始しました。

今後、HORIBA グループでは Fleekform のさらなる利用拡大が見込まれており、弊社は引き続き帳票における業務効率向上の支援をしております。

＜堀場テクノサービス コーポレートオフィサー（執行役員）西分 英行 様よりコメント＞

多種多様な製品を取り扱う HORIBA グループでは、それに伴い必要となる様々な書類の作成やお客様情報の管理に、これまで多くの工数を要していました。

今回の Fleekform 導入を通じて、ServiceMax で一元管理した膨大な情報からシンプルかつスピーディに書類作成を行うことができるようになり、大幅な工数削減を実現しました。Word や Excel データをもとに幅広い様式の帳票を作成できる Fleekform のシステムは、当社が抱える課題の解決にマッチしており、今後もより効果的に活用していくことでさらなる業務改善を推進し、事業成長へとつなげていくことを期待しています。

【株式会社堀場テクノサービス 会社概要】

会社名 : 株式会社堀場テクノサービス
所在地 : 〒601-8305 京都市南区吉祥院宮の東町 2 番地
代表者 : 代表取締役社長 千原 啓生
設立 : 2000 年 3 月 21 日
事業内容 : 計測機器、システム機器、医療用機器のメンテナンス及びその部品・試薬の販売
ホームページ : <https://www.horiba.com/jpn/service/>

■ 「Fleekform」 とは

「Fleekform」は、クラウド上で帳票のデザイン、設定、印刷、ファイル出力・保管まで一気通貫で行うことができる、クラウド帳票サービスです。帳票の開発や修正に必要な時間やコストを低減します。

「Fleekform」の詳細 : <https://www.fleekform.com/>

【株式会社 Fleekdrive 会社概要】

会社名 : 株式会社 Fleekdrive
所在地 : 〒108-0022 東京都港区海岸 3-9-15 LOOP-X 6F
代表者 : 代表取締役会長 長尾 章
取締役社長 CEO 上家 富隆
設立 : 2019 年 5 月 7 日
事業内容 : クラウドサービスの開発・販売・サポート
ホームページ : <https://www.fleekdrive.co.jp/>

【Fleekform に関するお問い合わせ先】

株式会社 Fleekdrive 営業部
TEL : 03-6722-5015 FAX : 03-6722-5025
E-mail : sales@fleekdrive.co.jp
※現在リモートワーク実施中につき、メールにてお問い合わせをお願いします。

本リリースに関するお問い合わせ先
株式会社 Fleekdrive マーケティング部
TEL: 03-6722-5015
FAX: 03-6722-5025
Mail: marketing@fleekdrive.co.jp